

「TYPE R の圧倒的走行性能と操る悦びを 幅広いシーンで、多くの方に 満喫いただくためのテクノロジー

当初から「TYPE R」としての圧倒的な走行性能を見据えた開発を行うことで、 クルマとしての基本性能を向上させ、理想のFFスポーツカーとしてのパフォーマンスを徹底追求。 その上で、ドライビングモードによってサーキットから街中までシーンに合わせた走行特性を作りあげ、 より多くの方に楽しんでいただける一台へと仕上げました。

「TYPE R」としての走行性能を徹底追求

プラットフォーム | P6 |



FFスポーツカーとしての理想的なディメンションを追い求め 運動性能を進化、ドライバーと車両挙動の一体感も向上

- ロー&ワイド、ロングホイールベースのディメンションを採用
- ドライバーの着座位置を低い位置に設定

強さとしなやかさ、さらなる軽さの追求

- ■「TYPE R」としての運動性能を当初から見据えて開発した高剛性ボディー
- ボディーパフォーマンスを接着接合技術でさらに向上
- アルミフード採用によりさらなる軽量化と低重心化を実現

ダウンフォースの増加により操縦安定性を飛躍的に進化 さらにドラッグも最小限に抑制

- 空気抵抗の小さい伸びやかなプロポーション
- デザインと融合した空力デバイスでハイダウンフォースとロードラッグを実現

パワートレイン P9



「TYPE R らしいハイレスポンスフィールを実現したターボエンジン

- 軽量クランクシャフトやスクエアボア×ストロークの採用により 軽快なエンジンレスポンスを実現
- VTEC TURBO技術、電動ウェイストゲート付 ターボチャージャーで過給レスポンス向上

先代モデル対比+10PSの高出力化

■ ストレート構造のエキゾーストパイプ採用により排気効率を向上

アクセル操作に意のままの駆動力コントロール性を追求

- 細部にわたるエンジン制御チューニングによりドライバビリティーを向上
- 軽量フライホイールの採用により鋭い吹け上がりを実現

マニュアルトランスミッションを操る楽しさをさらに進化

■ ヒール&トゥ操作を不要にするレブマッチシステムを採用

シャシー



強大なトルクを受け止め、「TYPE R」らしいダイレクトで

意のままの操縦感覚を大幅に進化

■ 新設計のデュアルアクシス・ストラット・サスペンションと デュアルピニオンEPSで、正確な操舵フィールを追求

運動性能の基本となる圧倒的なスタビリティー進化

■ 高剛性かつ自由度の高いジオメトリー特性で、リアタイヤを的確に 路面にグリップさせるリアマルチリンクサスペンションを採用

あらゆる路面状況で抜群のロードホールディング性能を発揮

■ 新構造による減衰力可変幅アップと新制御ロジックにより、大幅に 進化したアダプティブ・ダンパー・システム

日常走行から限界走行まで正確なライントレースを支援

■ アジャイルハンドリングアシストの作動領域を限界付近まで拡大、 さらにLSDの効率的な作動を補助しトラクション性能も向上

走行シーンやドライバーの気持ちに応じて選択できる3つのドライビングフィール

ドライビングモード



制御デバイス特性の組み合わせで、新世代TYPE Rの世界観を表現

■ アダプティブ・ダンパー・システム、パワーステアリング、スロットル特性、 トラクションコントロール、レブマッチシステムなどの制御デバイス特性を 最適に組み合わせ、サーキットから街中まで、シーンや気分に応じて 選択できる3つのドライビングモードを設定

限られた人のみならず、多くの方に「TYPE R」ならではのドライビングプレジャーを提供